

売却価格：**売却済み**

平成25年にレストアをされております！



基本情報

船種	ヤマハ DX-32-OA (サイズ : 32ft)		
登録年式	1987(昭和62)年	製造年式	1987(昭和62)年
航行区域	限定沿海 漁船登録あり。	定員	6人
船底塗装歴	あり	次回船検	中間検査(2014年10月18日)
清水タンク容量	—	保管状態	係留
取材	あり	出品エリア	高知(中四国)

注意事項	<p>見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合わせ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、購入を前提にした方のみご見学お願いします。</p> <p>中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取引引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。</p> <p>上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん1時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の目で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。</p>
------	---

エンジン関連

メーカー	いすゞマリン	エンジン型式	UM6BG1TC3(最大出力280馬力)
燃料種類	ディーゼル	搭載数	1基

船検証記載馬力	240馬力 / 2,700rpm(回転数)	推進機器種類	シャフト船
巡航速度(参考)	約16ノット	最高速度(参考)	約20ノット
燃費/時間当り(参考)	—	燃料タンク容量	約300リットル
使用時間	5, 5 4 1 時間		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメーターの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡航速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・オートパイロット
- ・2ステーション

外装品

- ・航海灯
- ・ウインチ

装備品

- ・無線機
- ・アイソレーター
- ・複数バッテリー
- ・サーチライト
- ・デッキライト

フィッシングギア

- ・アウトリガー
- ・ロッドホルダー
- ・イケス

法定備品

- ・法定備品

コメント

艇の紹介：取材艇は昭和62年進水のヤマハDX-320Aです。

船好きのオーナーさんが購入されて気になる部分は全てメンテナンス、部品交換を行われ時間と費用を掛けて仕上げておりましたが実際、何かと忙しく使用する機会が殆ど使用される事が無く、どなたか艇の現状をご理解いただき、気に入って頂ける方が、いらっしゃたら、お譲りしようかと出品に至りました。

取材艇は中古市場に出てくれば注目度も高い艇ですが程度のよし悪しが非常に多く未だ多くの方が状態の良い艇をお探しだとお聞きする事が多々あります。

現物を拝見いたしましてもサイズの的にも使いやすく人気のある理由も納得できます。

ご興味のある方は是非、お早めに、ご見学・ご試乗時に、ご体感ください。

外観程度：進水より丸20年以上の歳月が経過しておりますがにキレイに大切にされております。

と、云いますのも現オーナーさんは船好きな方で中古艇を購入、整備（レストア）をされたら手放すと云う方です。（笑）まあ一、私も近い物がありますので人の事は言えた事ではありませんが・・・。（汗）

[簡単に現オーナーさんが行われた整備、レストアを紹介させていただきます。]

H24年11月：自動車板金塗装のブロに依頼して船体をウレタンにて全塗装。

H25年1月：ご自身にてデッキをヤマハ純正ペンにて塗装。

同月：電灯類各所をLED化

H25年3月：FRP専門業者に依頼してオープンブリッジから現在のクローズドブリッジへ改装。

同月：艇のプルワークに消波板を同じ業者さんに依頼してFRPにて作製取り付け。

同月：同じ業者さんにてローリングチョップを新設取り付け。

同月：キャビンの改装に伴いエンジンの密閉が高くなりエンジンルームの熱対策を検討されエンジンプロアを取り付け。

同月：艇が出来上がり釣行に出掛けた際にローリングチョップの効果やクローズドブリッジの有り難さを体感して時化の日にも沖へ出ていたら片方しか無かった回転窓が両方になれば更に快適に視界も確保されると考えられ操縦席フロントガラス

左側へも直径30cmの回転窓を増設。

H25年11月：船首のアンカーローラー新設と同時に既存のカンザシにFRPを巻き強度を見栄えを良くされました。

操縦席、キャビン内：シートもマリン用で何ら問題なく座りやすい状態です。

右後方にオーナーさん試行錯誤の折りたたみ式の助手席を取り付けされております。

船首部分の部屋もキャビン改装時に船大工さんの手により敷き板を造って頂きキレイな状態で道具の保管や体を休める空間としても十分なスペースが確保されております。

エンジン：いすゞ ディーゼルエンジン (UM6BG1TC3) 280馬力が搭載されております。

ご性格上、全ての気になる箇所はメンテナンス、部品交換も行なわれており好調を維持されているそうです。

エンジンのアワーメーターは、5,541時間です。

電装関係：現状、何ら問題もなく好調との事です。

詳しい方やご経験の、ある方でしたら想像して頂けると思いますがブリッジの改装、消波板の成作だけでもかなりの費用を投じられていると思います。

現状をご理解頂き、気に入って頂ける方に巡り会えたら幸いとのお所有者さんからの伝言です。

ご縁ありましたら宜しくお願い致します。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[高知・愛媛エリア] 藤原(ふじはら)

高知県、愛媛県の全域を担当させて頂いております。艇の売却、処分をお考えの方は一度、ご連絡を頂ければ幸いです。

090-7621-6617

fujihara@chukotei.com